

学校における学力向上の取組

教科名	国語	内容・観点	書く能力	学校名	三郷市立新和小学校
-----	----	-------	------	-----	-----------

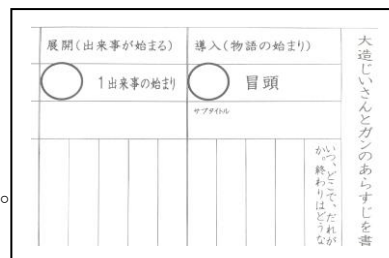
〈具体的な取組〉

本校では、国語科を中心として自分のことばではっきりと表現できる力を育成する事をめざしている。中でも言語活動の「書くこと」に注視し全学年で取り組んできた。毎時間の振り返りや感じたことを文字として書き残し、自分自身の心の変化を表現させてきた。また、「書く習慣」を日常化させるため、全教育活動を通して定着を図っている。

1 国語の授業を通した「書く能力」の育成

(1) 振り返りカードや書き込みシートの活用

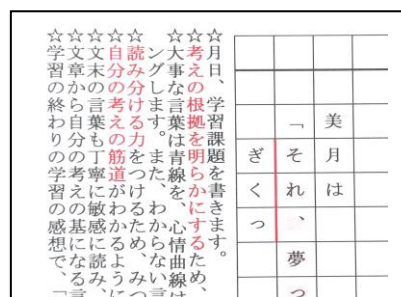
国語の授業では、国語辞典を常備させ授業の充実を図っている。また、学年に応じた国語カードやまとめシートを活用して自分のことばで「書く」ようにさせてきた。また、「ト書き」や「要約」の仕方も指導した。



【シート活用例】

(2) 書くことのポイントを示した国語の学習の手引きの活用

本校独自の「国語の学習の手引き」を作成し、系統性を踏まえた「書くこと」「書く学習用語」等わかりやすくポイントを示した。「手引き」には、ノート書き方や書くポイントを学年に応じて示した。学習の見通しを持たせることによって国語への意欲・関心を高めるようにした。



【ノートの書き方】

(3) 授業を通した「書く力」の育成

自分のことばで「書く」活動を毎時間確保することによって、自分の考えをイメージ化し表現することを短時間で行えるようにした。書く習慣を身につけることによって語彙を増やし、表現力が豊かになるようにした。ことばが豊かになっている。



【シート活用の様子】

2 全教育活動を通した言語活動の充実

各教科・領域の授業では、言語活動例と話し方・聞き方・書き方・読み方のポイントを活用する。授業以外では、学年によって行数を指定し毎日の「日記」を継続して続ける。このように全教育活動を通して、「書く」活動を各教科で位置づけるようにした。

〈取組の成果〉

- 県学習状況調査では、内容別、観点別正答率は県平均をすべて上回った。
- 「各手引き」や「学習シート」を活用することによって、児童一人一人が授業内容を理解することができ、学習意欲を高めることができた。
- 全教育活動で言語活動を充実させることによって、書く力を高めることにつながった。

